



# 要素訓練（現場実動）実施要領

2020年12月1日実施（予備日：12月15日）

# 01 実施要領

## (1) 要素訓練の目的

緊急時対策所と現場が連携した現場実動訓練を実施することで、緊急事態対策組織の対応力の総合的な強化を図る。また、訓練評価から課題を抽出し改善を行う。

(2) 実施日時：12月1日（火）10：30～15：30 <予備日：12月15日（火）>  
（全社防災訓練のうち要素訓練として現場実動訓練を実施）

(3) 訓練手法  
非開示

(4) 訓練テーマ

(5) 訓練想定

4号機（新規制基準適合後）定格熱出力運転  
3号機、5号機（旧基準炉）停止中（炉内に燃料なし）  
平日昼間帯、地震発災

(6) 備考

# 01 実施要領

(7) 訓練全体シナリオ  
本訓練は原子力防災組織の要員の緊急事態対処能力向上を目的に実施している。

## シナリオ案

実時間	発生事象	3号機 (停止)	4号機 (運転)	5号機 (停止)	EAL
シナリオ非開示型訓練のため非公開					

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

体制や詳細な現場フローは次頁以降に記載

# 01 実施要領

## (8) 訓練体制

現場実動訓練における緊急時対策所－現場－中央制御室の体制は以下の通りとする。

緊急時対策所

現場

中央制御室

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開



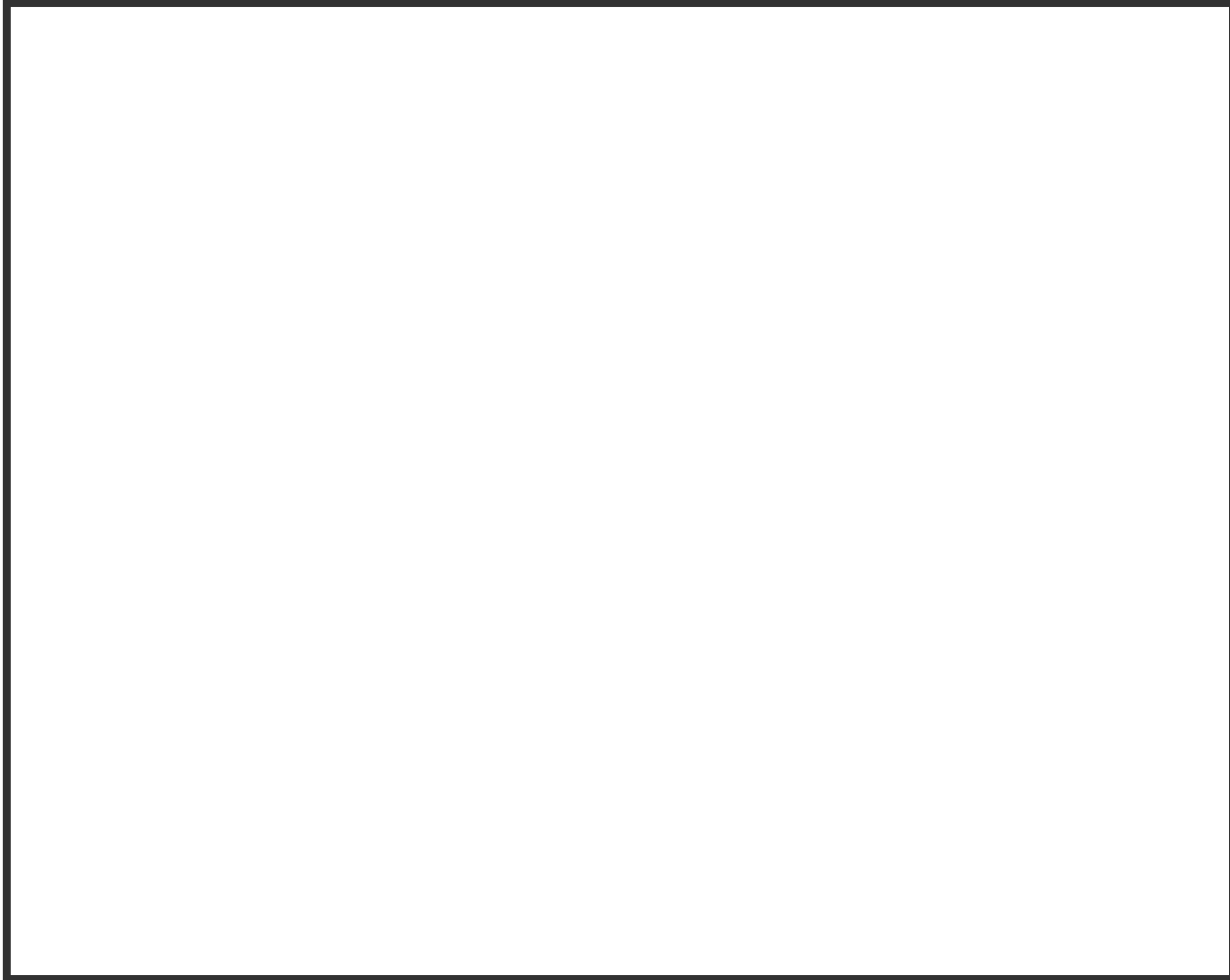
シナリオ非開示型訓練のため非公開

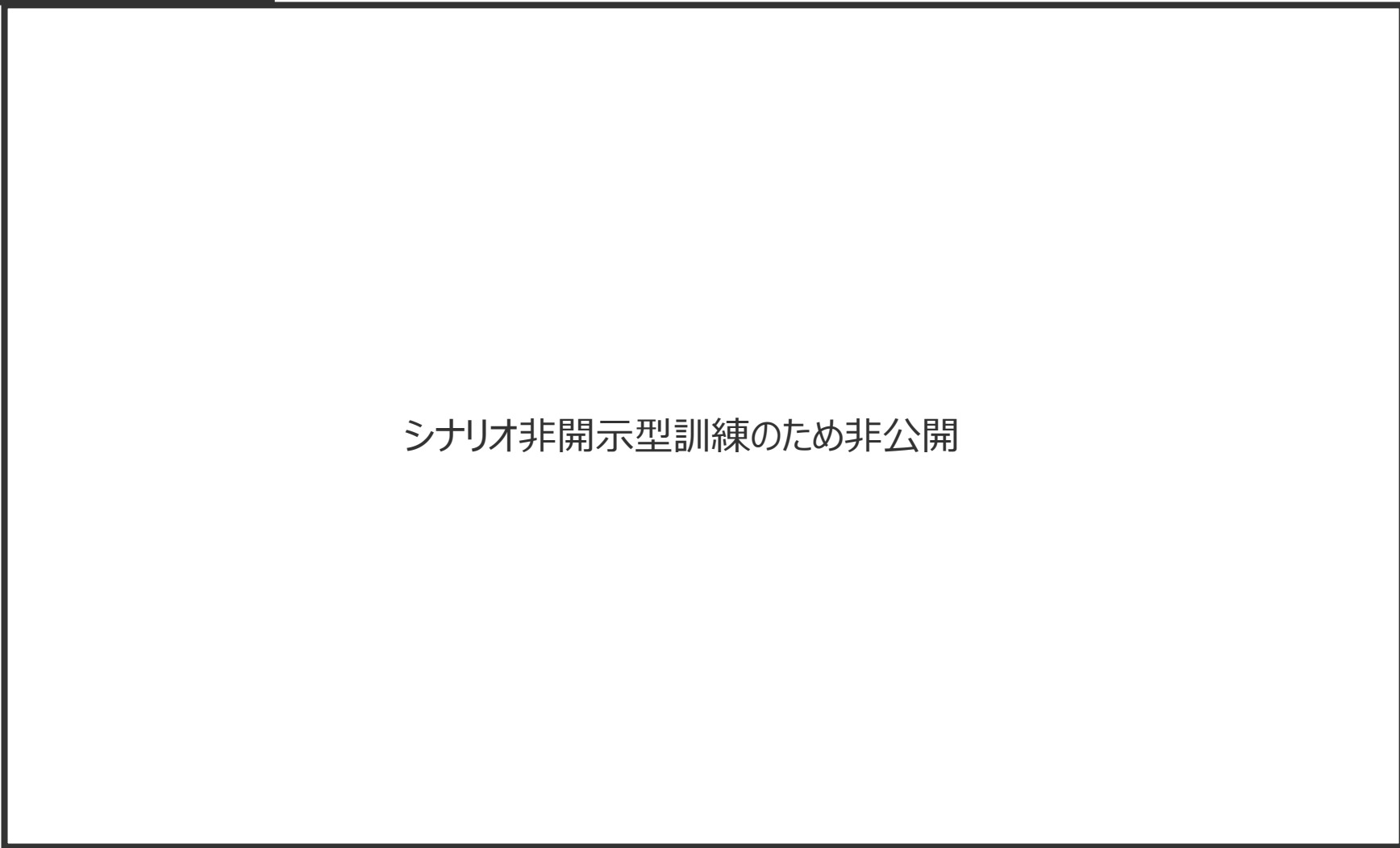
## 03 現場状況

シナリオ非開示型訓練のため非公開

# 03 現場状況

シナリオ非開示型訓練のため非公開





シナリオ非開示型訓練のため非公開

## 05 観察実施要領

### (1) 訓練観察体制

原子力規制庁殿：●名（現地防災専門官1名を含む）

電力会社：評価2社（東京電力HD, 北陸電力）  
視察◆社

訓練事務局：20名程度

新型コロナウイルス感染症対策として、現地防災専門官以外の見学者の受け入れは実施しない  
事前に申し出があった電力会社に対して、訓練の様子を撮影したDVDを送付し、後日評価していただく

撮影対象：

### (2) 訓練観察時資料

- a. 要素訓練（現場実動）実施要領〔発電所固有資料〕
  - ✓ 訓練体制、訓練目標等の観察に必要な基本情報の確認
- b. 要素訓練観察チェックシート（作成中）
- c. 手順書〔発電所固有資料〕
  - ✓ 訓練設定上の模擬範囲

シナリオ非開示型訓練のため非公開

## 06 評価項目及び評価方法

### (1) 評価項目

要素訓練全体（緊急時対策所及び現場実動）での共通的な評価項目

要素訓練テーマ

発電所特有の手順に関する評価項目

※全評価項目の観察、評価を必須とするものではなく、観察できた項目の評価を行うものとして整理。

### (2) 観察記録：評価の理由となる事実（Fact）

### (3) 良好事例、気付き事項、改善事項

良好事例：特に優れている項目。評価者が自社の改善につなげる事のできる項目。

気付き事項：良否の判定に関係しない、なんらかの気付いた事項

改善事項：改善の必要性（Factに基づく理由）および改善方法の提案（少なくとも方向性）

### (4) 評価結果等の反映

評価結果、良好事例、気付き事項および改善事項については、自社の改善計画のプロセスに取り込み、反映を実施する。

必要に応じて改善事項を要素訓練観察チェックシートの評価項目に追加する。

シナリオ非開示型訓練のため非公開